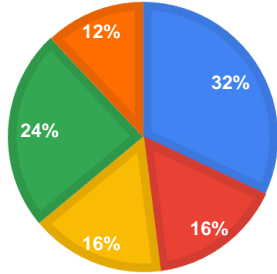


経営者の「生きた声」2023年新年アンケート結果

令和4年12月末迄に中小企業経営者がお感じになった現況に対して、弊社の配信するメールマガジンにてアンケートを実施いたしました。以下、そのアンケートの質問といただいたお答え状況です。

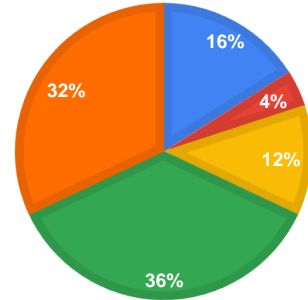
これまでのコロナ融資で借入出来た金額

■ 1000万円以下 ■ 1000万円以上 ■ 3000万円以上
■ 5000万円以上 ■ 100000以上



コロナ融資の元金猶予期間

■ 6ヶ月未満 ■ 1年未満 ■ 2年未満 ■ 3年未満 ■ 3年以上

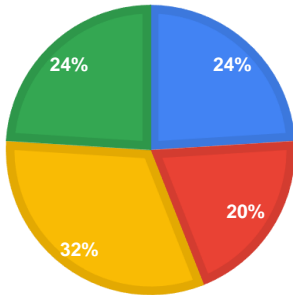


※ ↑ 1年未満=20%で、最多は3年未満=36%でした。

※ ↑ 全ての方がコロナ融資を利用され、社員数5人未満の会社では10,000千円以下もありましたが、借入金額の平均値は30,000~50,000千円となりました。

令和4年1月~12月に新たな借入は出来ましたか？

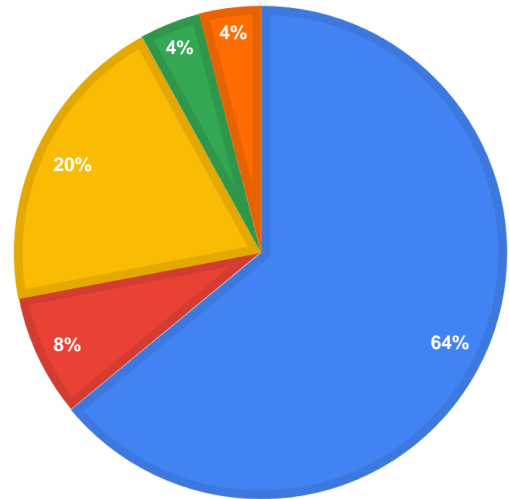
■ 借入不可 ■ 国金 ■ 民間 ■ その他



※ ↑ 新たな借入不可となった企業の割合は24%。日本政策金融公庫:20%、既存の借入行:32%、その他からは24%でした。

令和4年の借入額

■ 1,000万円以下 ■ 1,000万円以上 ■ 3,000万円 ■ 5,000万円 ■ 100,000万円

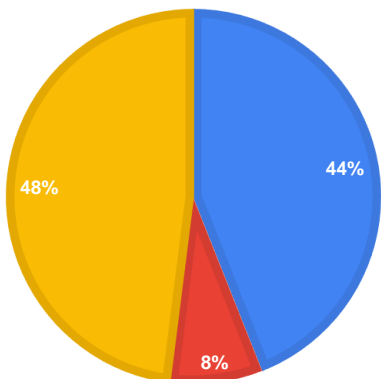


新たな借入額:1,000万円以下が最多で64%でしたが3,000万円以上が20%、5,000万円以上が8%でした。

※ ↑ また、その折の融資条件として「事業(経営)計画」の提出を求められた比率は20%で、融資額は、3,000万円以上となりました。一方で、融資時に試算表等の財務資料の提出を求められた割合は28%となりました。

国の補助金事業に申込んだ

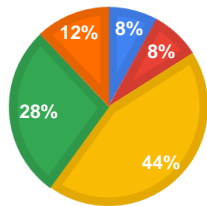
■ 申込んだ ■ 申込んだが断られた ■ 申込んでいない



申込んだ:44%、申込んだが断られた:8%、申込んでいない:48%でしたので、約半数が申込んでいなかった様です。
← 申込んだ補助金の中で、「事業再構築補助金」:12%で、最多の融資金額は3,000万円以上でした。

これから先の事業経営に不安を抱える要因

- コロナウィルス感染症の拡大
- 資材（半導体）不足による納期遅れ
- 円安、物価高による消費者の購買意欲の低下
- 人員の確保
- その他

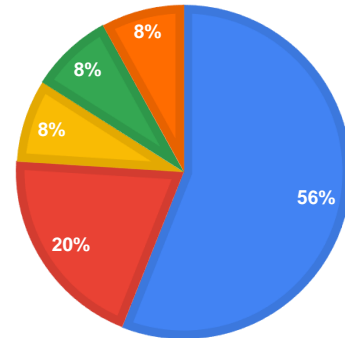


※ 新規借入を必要としていないが56%で、1,000万円以下を含めて76%の経営者はこれ以上借入額を増やしたくはないと考える様です。

※ 一番の不安は、「円安、物価高による消費者の購買意欲の低下」:44%が最多でした。また、「その他」としてお答えいただいた「物価高による取引先の予算縮小に対して営業利益の低下」や「資金繰りの悪化等」を懸念されている中小企業経営者も多いと思います。

今後の事業展開で必要と考える融資希望額

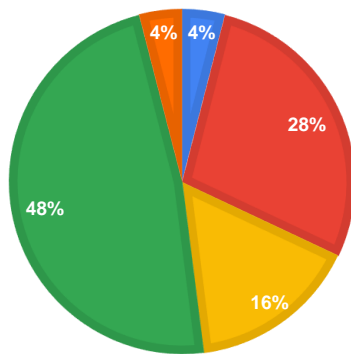
- 必要ない
- 1,000万円
- 1,000万円以上
- 3,000万円以下
- 100,000以下



※ コロナ融資も含めて借入残額からの返済年数を考えた場合48%の約半数の経営者が返済年数を「10~15年」とのお答えになりました。しかしながら、その期間迄、新規借入を必要としないと考えている訳ではないと思います。一方で5年以下と計画されている会社の比率は32%あり、そのようにお答えになった経営者はすべて「事業計画」を提出している企業となりました。

既往の借入も含めた返済年数

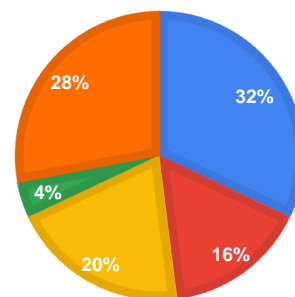
- 1年
- 5年以下
- 7年以下
- 10~15年
- 15年以上



※ 作成していない会社は20%、また、借入時のみ28%でした。一方で毎期、決算書と併せて「事業計画書」を提出している会社の割合:32%でした。現在、金融機関では、融資先の財務内容の確認と併せて企業としての取組を確認することが増えましたので、今後は決算申告書と併せて「事業計画書」の提出を求める金融機関は増加すると考えられます。

事業計画書を毎期作成、借入行に提出

- 毎期決算書ごとに銀行に提出
- 作成のみで銀行に提出無し
- 作成無し
- 社内用としてのみ
- 借入時のみ



【結果分析】

今回のアンケートにお答えいただいた企業では、コロナ融資を全て利用されていた様ですが、企業規模によっては日本政策金融公庫のみの企業も24%ありました。また、民間金融機関も含めて融資額：50,000千円以上の支援を得られた企業では、特に毎期、事業計画を作成し、金融機関に提出していた企業となり、不足に事態においても金融支援があった先（信頼を受けている企業）となっていることが読み取れます。